

ジブチ投資の利点

■ 地域海上交通の要衝

- エチオピア貿易の90%以上が経由する東アフリカの主要港湾ハブ



■ 良好な治安

- アフリカの角地域で随一の治安の良さ(米・仏・中・日・伊5か国駐留)



■ 為替リスクの低さ

- 米ドル固定相場制
- 資本・利益の自由送金可



■ 外資規制の緩やかさ

- 100%外資所有可、現地合弁義務なし
- エチオピアと比較し口座開設や決済手続きが容易
(例: 日本・エチオピア間で直接貿易を行う場合に必要となるエチオピア国営船社を通じたL/C開設作業がジブチ経由では不要)

■ 充実したフリーゾーン制度

- FZ内は各種税・社会保障費の優遇措置あり
- 保税倉庫の利活用による輸送オペレーション強化
(例: エチオピア等の内陸顧客側からの商品受注後、即座にジブチの在庫から輸送を開始可能)

投資環境

税制等

	一般	フリーゾーン(FZ)
法人税	25%	0%
VAT	10%	0%
所得税	2~40%(累進課税)	2~40%(累進課税)
固定資産税	10~25% (累進、賃貸評価額基準)	0%
源泉徴収税	15%(利子・報酬等)	0%
TIC (内国消費税)	0~23%(5段階、品目別)	0%
社会保障費 (雇用主/従業員)	15.7%/4%	0% (FZ内外国人のみ免除)
外国人雇用	労働許可制 (現地人優先)	最初の5年70%可、 それ以降30%以下

出所: WTO (2022); Oxford Business Group (2023)

*1: FZ内の各種税免除は最大50年・更新可。
*2: 最新の各種税率、適用範囲等はジブチ当局に要確認。

地域比較(投資環境)

	ジブチDIFTZ	エチオピア SEZ	ケニアEPZ
法人税	0%	10~15%	0%(10年間、以降25%)
VAT	0%	15%	0%
通貨安定	○米ドル固定相場	×変動相場 (Birr急落)	△変動相場
外資所有	○100%外資所有可	△制限有り	△制限有り
港湾アクセス	○港湾隣接 (SGTD、DMP)	×無し	△非直結 (Mombasa)
資本送金	○自由	×厳格な 為替管理	△送金時 税務審査
治安	○5か国駐留	—	—
経済インフラ (電力・通信)	× 電力・通信コスト高	△ 電力安価、 通信低速	○ ともに比較的 整備

出所: World Bank (2024); Ethiopian Investment Commission (n.d.); Kenya Investment Authority (n.d.); Oxford Business Group (2023)